

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和元年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和元年11月29日(金)発行 第 30 号 発行責任者:高橋 弘悦

「のぞみ」でボランティア活動

27日、3年生がボランティア活動の一環で、デイサービスセンター「のぞみ」で合唱を披露し、感動を届けてきました。特設合唱部の活動につづいて、2回目の開催となります。

披露したのは、「校歌」「花」そして、文化祭で3年生が発表した「証」の3曲です。前回もそうでしたが、感動で涙を流して聴いてくださる方々もあり、生徒たちにとっても、利用者の方々にとっても、力をいただける双方意味のある催しにすることができたと思います。

今後もこのような活動を通し、社会に貢献できる、社会と関わりの持てる活動をしていきたいと思っています。

避難訓練を行いました

27日、冬季の避難訓練を行いました。

当初の計画では、「休み時間、予告なし」での実施を想定していましたが、機器の不具合で避難発令は、授業開始時間直後。だからというわけではないでしょうが、生徒は訓練に真剣に向き合い、素早い避難ができた訓練となりました。

災害は、いつ、どのようなタイミングで起きるか分かりません。このような機会を利用して、例えば「トイレを利用している最中に避難指示が出たら…」などをシミュレーションして考えることも必要かもしれません。



ネットの危険

いまや、中高生にとってもスマホを使ったネット利用は当たり前になってきたようです。それに伴い、大阪での事件のように、全国でインターネット等の利用で犯罪に巻き込まれたり、トラブルに発展してしまった例が連日報道されるようになってきています。

ネット利用時には、一定の常識や判断力を備えているはずの成人でさえ犯罪やトラブルに巻き込まれることが少なくありません。まして社会経験の乏しいお子さんたちが被害に遭いやすいのは言うまでもないでしょう。お子さんのネット利用状況を把握し、お子さんが犯罪やトラブルに巻き込まれないよう注意したいものです。

生活習慣に関わるケータイ・スマホの問題もあります。ケータイ・スマホがなくては何かできなくなるなどの「依存」や、見境なく時間を使う「生活習慣」の乱れ、「集中力」の低下、直接の「コミュニケーション力」が身につかない、などがあります。

その他、メールやネットへの書き込み、無料通話アプリなどでのやりとりが原因の「いじめ」や、気軽な情報発信や不正アプリによる「プライバシーの流出」、「架空請求詐欺」などの犯罪に巻き込まれたり、「高額請求」などがあります。また、「ネットで知り合った人とトラブル」になったりすることもあります。

同様のトラブルは、ゲーム機や音楽プレーヤーでも発生しています。これらの機器はインターネット接続が可能ですが、インターネットに接続する機器という認識が保護者に低く、低年齢で買い与えられることが多いことから被害の低年齢化が進んでおり注意が必要です。冬休みを前に、ぜひこれらの問題について、お子さまと十分な話し合いをしていただきたいと思います。

なお、学校では12月17日に、全校生を対象としたスマホ・携帯安全教室を開催いたします。

便利なLINEでは…

LINEで起きるトラブルは、知合い同士の間人間関係に関わるものが多いです。なぜなら、日常的な連絡や雑談に最もよく利用されるアプリだからです。また、見知らぬ他人に見られないというのは、犯罪に巻き込まれにくいという意味ではよい面ですが、閉鎖的な空間の中での友達同士の人間関係のトラブルを生み出しやすく、トラブルがより深刻になる可能性があるという特徴もあります。

秦 茂子さん特別授業

12月5日、フランスパリを中心に活躍されているオペラ歌手 秦 茂子さんが来校され、本校生徒のために特別授業を行っていただきます。この度、日本全国ツアーで来日されたのを機に、本校において声楽の披露と、本校特設合唱部に対するレッスンを行ってくださいます。

あらためてご案内いたしますが、保護者の皆さんもお誘い合わせの上、ぜひお出かけください。

1 期 日 令和元年12月 5日(金) 13:30～

2 場 所 柳津町ふれあい館

